

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】令和 5 年 6 月 5 日(2023.6.5)

【公開番号】特開 2022-186862(P2022-186862A)
【公開日】令和 4 年 12 月 15 日(2022.12.15)
【年通号数】公開公報(特許)2022-231
【出願番号】特願 2022-170263(P2022-170263)
【国際特許分類】
A 6 3 F 7/02(2006.01)
【F I】
A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

10

【手続補正書】
【提出日】令和 5 年 5 月 26 日(2023.5.26)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項 1】

20

変位可能に構成される変位手段と、その変位手段に連結される電気配線とを備える遊技機
において、
前記変位手段が変位する区間は、前記電気配線にかかる負荷を減らすよう変位する区間を
含むことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 0 2
【補正方法】変更
【補正の内容】
【0 0 0 2】

30

電気配線の変位を補助する補助部材を備える遊技機がある(特許文献 1)。

【手続補正 3】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 0 4
【補正方法】変更
【補正の内容】
【0 0 0 4】

40

しかしながら、上述した従来の遊技機では、部材個数を削減する観点で改善の余地がある
という問題点があった。本発明は、上記例示した問題点を解決するためになされたもの
であり、部材個数を削減することができる遊技機を提供することを目的とする。

【手続補正 4】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 0 5
【補正方法】変更
【補正の内容】
【0 0 0 5】

50

この目的を達成するために請求項 1 記載の遊技機は、変位可能に構成される変位手段と、
その変位手段に連結される電気配線とを備える遊技機において、前記変位手段が変位す

る区間は、前記電気配線にかかる負荷を減らすよう変位する区間を含む。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 8】

請求項 1 記載の遊技機によれば、部材個数を削減することができる。

10

20

30

40

50